



READ Me



ネットワークから最新のソフトウェアをダウンロードできることは、インターネットの大きな魅力の1つです。このコーナー「READ Me」では、ネットワークから入手できる最新のソフトウェアに焦点をあてて、必ず役に立つ情報満載でお届けします。まずは今月の注目ソフトから。

HOTTEST TOOLS

今月の注目
ソフト

best 5

HOTTEST
TOOLS

NextFTP Lite Ver.1.79



動作環境

OS：ウィンドウズ95/98、NT4.0

種別：フリーソフトウェア

作者：界外年応氏

関連ページ：<http://www.toxsoft.com/nextftp/>

Win

NextFTP Lite はわかりやすい操作で人気の日本語FTPクライアントソフト「NextFTP」のフリーソフトウェア版だ。シェアウェア版であるNextFTPとの違いは、ホストへのログインアカウントがanonymousに限定されてしまう点やホームページ転送機能が使用できない点、漢字コードの変換機能がない点、任意のコマンドが実行できない点などだ。そのため、

残念ながら作成したホームページのファイルをプロバイダーにアップロードするといった使い方はできない。操作方法や画面表示は使いやすいことで定評のあるシェアウェア版とまったく同じで、ドラッグアンドドロップで簡単にファイルをダウンロードできる。NextFTP Liteは、anonymousFTPサーバーなどからファイルをよくダウンロードするユーザーにお勧めしたいFTPクライアントソフトだ。



HOTTEST
TOOLS

PGP Ver.5.5.3iJ



動作環境

OS：ウィンドウズ95/98、NT4.0

種別：フリーソフトウェア（個人利用に限る）

作者：株式会社クニリサーチインターナショナル

CD-ROM収録先： Win Pgp

関連ページ：<http://www.kuni.co.jp/>

Win

PGPは非常に強固な暗号アルゴリズムをもった暗号化ソフトウェアで、現在世界中で400万人以上が利用しており、事実上の世界標準と言ってもよいほど普及しているソフトウェアだ。PGPを利用することにより、インターネットを使った電子メールのやり取りが安全に行える。PGPは公開鍵と秘密鍵と呼ばれる2つの鍵を使って暗号化や復号を行っている。利用法を簡単に説明すると、

① 公開鍵を暗号化したメールを送ってもらい

たい相手に事前に配布し、秘密鍵は自分が保存しておく。

② 相手から暗号化したメールを送ってもらう時に自分の作成した公開鍵を使って相手にメールを暗号化してもらう。

③ 受け取った暗号化メールを復号する際に自分の秘密鍵を使って復号する。

といった手順になる。

なお、株式会社クニリサーチインターナショナルが提供するPGP 5.5.3iJは個人利用に限って無料で使用できる。会社などで商用利用する場合は製品版を購入する必要がある。



HOTTEST
TOOLS

WinProxy Ver.1.48



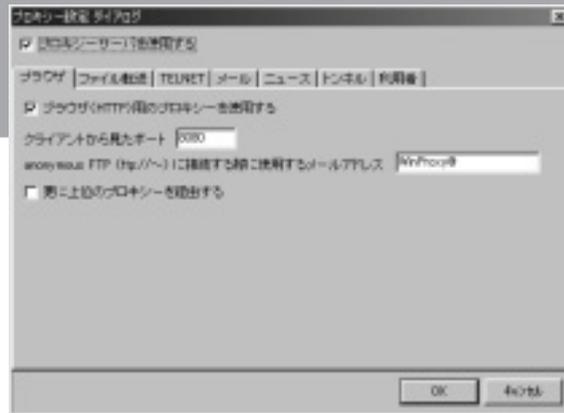
動作環境

OS : ウィンドウズ95/98
種別 : フリーソフトウェア
作者 : SapporoWorks
CD-ROM収録先 : Win Proxy
関連ページ : <http://www.asahi-net.or.jp/~gm7s-hruc/>

Win

WinProxyは1台のモデムやTAで、LAN接続されている複数のコンピュータからインターネットにダイヤルアップで接続できるプロキシサーバーソフトだ。モデムやTAのつなげたコンピュータでWinProxyを起動しておけば、LANでつながっている他のマシンは

WinProxyの起動しているコンピュータをプロキシサーバーとして指定するだけで、インターネットが利用できるようになる。ダイヤルアップ接続はテレホーダイに対応しており、テレホーダイの時間帯は常に接続したままといった設定も可能だ。プロキシサーバーとして対応しているプロトコルはHTTPやPOP3、SMTP、NNTP、FTP、TELNETなどで、クライアントマシンはTCP/IPプロトコルが導入されていればよいので、ウィンドウズだけではなく、マックintoshやUNIXからも利用できる。また、WinProxyはプロキシサーバー機



能だけではなく、イントラネット用のWWWサーバーやメールサーバーとしても利用できるので、簡単にイントラネットで掲示板を作成したり、通常のインターネット用電子メールソフトを利用してイントラネット内だけでメールのやり取りを行ったりもできるだ。

HOTTEST
TOOLS

PageLink Ver.4.00



登録したいURLは
ネットスケ
ーナビゲ
ーターやイ

動作環境

OS : ウィンドウズ95/98、NT4.0
種別 : シェアウェア 1,500円
作者 : 池田健作氏
CD-ROM収録先 : Win PageLink
関連ページ : <http://www.vector.co.jp/vpack/browse/software/win95/net/sn072839.html>

Win

PageLinkはホームページのURL管理をメインとした、ウェブブラウジングの手間を軽減するソフトウェアだ。ウィンドウズのエクスプローラー風のインターフェイスを備えており、数多くのURLをジャンル分けして管理できる。

インターネットエクスプローラに登録してあるブックマークからインポートが可能で、WWWブラウザで表示しているページもボタン1つで登録できる。

また、登録したホームページが更新されたかどうかをチェックする機能やホームページの自動巡回機能も備えているため、更新されたホームページだけをウェブブラウジングするといった使い方をすれば、通信時間の節約になるだろう。もちろん、更新されたページのみを自動巡



回してダウンロードするといった設定もできる。PageLinkは毎日決まったサイトをチェックしているといった人におすすめだ。

HOTTEST
TOOLS

Lite Ver.1.05



動作環境

OS : ウィンドウズ95/98、NT4.0
種別 : シェアウェア 2,000円
作者 : Nemo氏
CD-ROM収録先 : Win Lite
関連ページ : <http://www.jah.ne.jp/~nemo1/lite/>

Win

WWWブラウザの定番といえばネットスケープコミュニケーターやインターネットエクスプローラだろう。それらは非常に多くの機能を備えており多機能だが、少し前のスペックのマシンでは動作が遅く、起動するのさえも

非常に待たされてしまいイライラしてしまう。そんな人におすすめのWWWブラウザが「Lite」だ。Liteは動作が軽いことをコンセプトとしたWWWブラウザで、実行ファイルはわずか700Kバイト程度と非常にコンパクトだ。WWWブラウザの基本性能としてはHTML3.2に準拠しており、日本語のページも問題なく表示できる。残念ながらJavaなどを利用したページには対応していないが、動作が遅くなる原因の1つであるJavaのサポートは、このWWWブラウザには不必要な機能とも言えるため、問題はないだろう。また、ページのキャッシュは独自の保存方式となっており、ウェブサーバーと同じディレク

トリー構造でファイルをローカルディスクに保存している。このため、ウェブブラウジングをしたページは後からオフラインで簡単に表示できる点も特徴だ。





Let's Try!



「便利なソフトがあるみたいだけど、使い方がよくわからない」とか、「英語版のソフトを使ってみたいけど、英語が読めないからちょっと……」などと思っている人はいませんか？ このコーナーでは、そんなあなたのためにフリーソフトウェアやシェアウェアのインストール方法からソフトウェアの活用法までしっかり解説いたします。

今月の徹底解説ソフト

ネットバーガー・ミーツ 3

ネットバーガー・ミーツはハンバーガーをイメージした、簡単でわかりやすいインターネットのコミュニケーションソフトウェアです。このソフトウェアは大きく分けて2つの機能があり、1つは「具」と呼ばれるさまざまなコンテンツを表示する機能、そしてもう1つは「バーガーメール」と呼ばれるネットバーガー・ミーツを利用している人同士が簡単にコミュニケーションをとれるメッセージ送信機能です。これらの機能を使って誰もが手軽にインターネットを楽しむことができます。

Win Mac

動作環境

OS：ウィンドウズ95/98、NT4.0、
マッキントッシュPPC

種別：無償配布

作者：株式会社サードステージ

CD-ROM収録先：【Win】Win NetBurger

【Mac】Mac NetBurger

関連ページ：<http://www.netburger.ne.jp/>

ネットバーガー・ミーツをインストールしよう

ウィンドウズ版

1

ネットバーガー・ミーツのウィンドウズ版はインターネットナビゲーターCDに収録されています。マイコンピュータを開いて「Mar99_a」「Win」「Netburg」の順にフォルダーを開き、その中にある「NB3.1install_all」をダブルクリックします。



2

ネットバーガー・ミーツのセットアッププログラムが起動するので「次へ」をクリックします。



4

ネットバーガー・ミーツをインストールする先のフォルダーを指定します。通常は特に変更する必要がないので「次へ」をクリックします。



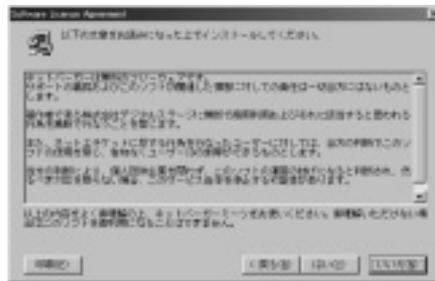
6

インストールが終了すると下のウィンドウが表示されます。現在、インターネットに接続している場合は「はい」を、接続していない場合は「いいえ」をクリックします。以上でインストールは完了です。



3

ソフトウェアの使用許諾契約が表示されます。よく読んで特に問題がなければ「はい」をクリックします。



5

インストールが始まります。上の画面が消えるまでしばらく待ちます。



マッキントッシュ版

1

ネットバーガー・ミーツのマッキントッシュ版はインターネットナビゲーターCD-ROMに収録されています。「Mar99_a」「Mac」「NetBurger」の順にフォルダーを開き、その中にある「nb3.0install_all」をダブルクリックします。



2

ネットバーガー・ミーツのセットアッププログラムが起動するので「続ける...」をクリックします。



4

ネットバーガー・ミーツをインストールする先のフォルダーを指定します。通常は特に変更する必要がないので「インストール」をクリックします。



3

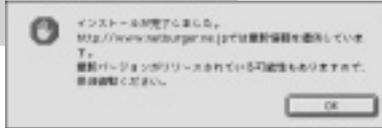
ソフトウェアの使用許諾契約が表示されます。よく読んで特に問題がなければ「同意」をクリックします。

5

インストールが始まります。上の画面が消えるまでしばらく待ちます。

6

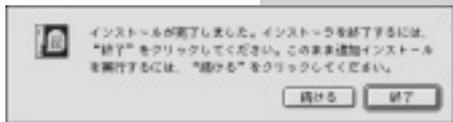
インストール完了のダイアログが表示されるので、「OK」をクリックします。



インストーラーを終了させるダイアログが表示されるので、「終了」をクリックします。

7

インストールが完了しました。インストールを終了するには、「終了」をクリックしてください。このまま追加インストールを実行するには、「続ける」をクリックしてください。



ネットバーガー・ミーツをユーザー登録をしよう

ネットバーガー・ミーツを利用するにはユーザー登録が必要です。ユーザー登録の画面は初めて起動したときのみ表示されます。ここではウィンドウズ版を使って解説しますが、マッキントッシュ版も操作方法は同じです。

1

ネットバーガー・ミーツを初めて起動すると「新規ユーザー登録」のウィンドウが表示されます。「バーガーネーム」の欄にニックネームを入力し、性別のボタンをクリックします。入力を終わったら「OK」ボタンをクリックします。学校内や社内などでプロキシの設定が必要な場合は「プロキシ設定」のボタンを押してプロキシサーバーの設定をします。



2



「新規登録サーバー選択」の画面が表示されます。通常は何も選択せずにそのまま「OK」ボタンをクリックします。

3



しばらくすると登録が完了し、左の画面が表示されます。

4



「バーガーネームを登録中」の画面が表示されますので、そのまま待ちます。

5

以上でユーザー登録は完了です。登録が完了するとネットバーガー・ミーツのメイン画面が表示されます。





ネットバーガー・ミーツを 使ってみよう

インストールが完了したら、早速ネットバーガー・ミーツを使ってみましょう。ネットバーガー・ミーツには、さまざまなコンテンツを表示する機能と「バーガメール」と呼ばれるネットバーガー・ミーツを利用している人同士でコミュニケーションをとる機能の2つがありますが、ここではネットバーガー・ミーツのコンテンツ表示について解説します。



HELP ボタン

このボタンをクリックするとWWWブラウザが起動し、ネットバーガー・ミーツのウェブサイトにあるヘルプページが表示されます。

MODE ボタン

「MODE」ボタンをクリックするたびに時計表示 / 日付表示に切り替わります。

具

ハンバーガーをイメージしたネットバーガー・ミーツでは、各種のコンテンツを「具」と呼んでいます。具をクリックすることで、コンテンツの内容を表示できます。また、具のなかにはホームページへのリンクとなっているものもあり、それらの具をクリックするとWWWブラウザが起動し、ホームページを表示します。具はオンラインの時に自動的に更新されます。



具の一例



ネットバーガー・ミーツメイン画面

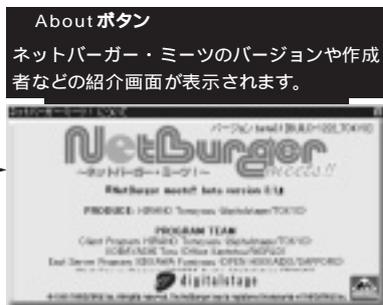
フレンドパークボタン

オンライン時に、サーバーに接続しているユーザーの一覧が表示されます。他のユーザーに「バーガメール」と呼ばれるメッセージの送信もできます。この機能は次ページで詳しく紹介します。



CLOSE ボタン

「CLOSE」ボタンをクリックするとネットバーガー・ミーツの具が閉じてバンドの部分のみ表示されます。



About ボタン

ネットバーガー・ミーツのバージョンや作成者などの紹介画面が表示されます。

オンライン / オフラインボタン

このボタンをクリックするたびにオンライン（ネットバーガー・ミーツのサーバーに接続された状態）、オフライン（サーバーに接続されていない状態）が切り替わります。赤がオンライン、青がオフライン状態を示します。ネットバーガー・ミーツはオフラインでも楽しめますが、一部のコンテンツはオンライン状態でないと利用できません。

設定ボタン

「マイカード」と呼ばれる「バーガメール」で利用する自分のプロフィールを作成するボタンです。この機能は次ページで詳しく解説します。

OPEN ボタン

「OPEN」ボタンを押すと「ポストボックス」や「ともだちボックス」といったウィンドウが表示されます。この機能は次ページで詳しく紹介します。



カスタマイズボタン

メイン画面に表示する「具」を選択できます。必要な具のみをドラッグアンドドロップで選択して表示できます。この機能はオンラインの時のみ有効です。

メッセージを送ってみよう

ネットバーガー・ミーツの「バーガーメール」機能を利用すると、現在ネットバーガー・ミーツのサーバーにアクセスしている人同士でメッセージの送受信ができます。また、プロフィールを作成して公開すれば、あなたに興味をもった人からメッセージが届くかもしれません。

プロフィールを作成しよう

ネットバーガー・ミーツのメイン画面にある「設定」ボタンをクリックすると右のような「マイカード」と呼ばれる自己紹介の画面が表示されます。ここに名前や年齢、自己紹介文などを記入すると、オンラインのときにフレンドパークにプロフィールが表示されます。入力が終わったら「OK」ボタンを押して登録しましょう。マイカードはいつでも内容を更新できます。



フレンドパークで友達を見つけよう

「Net Burger Friend Park」ボタンをクリックすると「フレンドパーク」のウィンドウが表示され、現在ネットバーガー・ミーツのサーバーにアクセスしている人のプロフィールが表示されます。プロフィールをクリックするとメッセージ送信ウィンドウに切り替わり、その人にメッセージを送信できます。



RELOAD ボタン

「RELOAD」ボタンをクリックすると現在オンライン状態の人の一覧を更新します。通常は自動で更新されるのでクリックする必要はありません。

CLOSE ボタン

「CLOSE」ボタンをクリックするとフレンドパークのウィンドウを閉じます。

OK ボタン

「OK」ボタンをクリックすると記入したメッセージが相手に送信されます。

友達カードをゲットしよう

初めての相手からメッセージを受信すると、相手のプロフィールが表示されます。「友達ボックスにGET!!」のボタンをクリックすると、その相手が「ともだちボックス」のウィンドウに登録され、次回からは「ともだちボックス」でそのユーザーが現在オンラインかオフラインかを確認できます。



ともだちボックスウィンドウ

ともだちボックスには今までに集めた友達のカードが登録されます。友達にメッセージを送信するには、カードをクリックして反転させ、送信ボタンをクリックします。同時に何人にも同じメッセージを送信できます。また、友達カードにはメッセージのやり取りの回数によって「ただの友達」や「結構いい仲」など、友達との親密度が表示されます。



左下の切り替えボタンをクリックするたびに「ポストボックス」と「ともだちボックス」が切り替わります。

ポストボックスウィンドウ

ポストボックスでは、いままでにやり取りしたメッセージが参照できます。受信したメッセージを選択して「返信」ボタンをクリックすれば、簡単にメッセージを送信できます。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp